

スマートフォン対応 遠隔地型アルコール検知器 ALC-MobileIIIが  
アルコール検知器協議会の検定に合格、東海電子製の認定機器は4機種目に

アルコール検知システム、遠隔システム、自動点呼システム、運行管理システムを開発・販売する東海電子株式会社(本社：静岡県富士市 代表取締役 杉本哲也)は、この度、遠隔地型アルコール検知器 ALC-MobileIIIが、アルコール検知器の業界団体 アルコール検知器協議会 (J-BAC) の検定制度に合格し、認定機器となりましたことをお知らせ致します。

## 1. スマートフォン対応アルコール検知器

アルコール検知器 ALC-MobileIIIは、2023年4月に発売された、遠隔地型アルコール検知器の最新版です。クラウドで測定結果が管理出来る、法人向け専用検知器です。

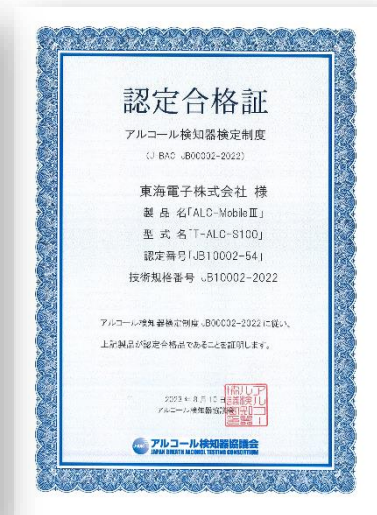
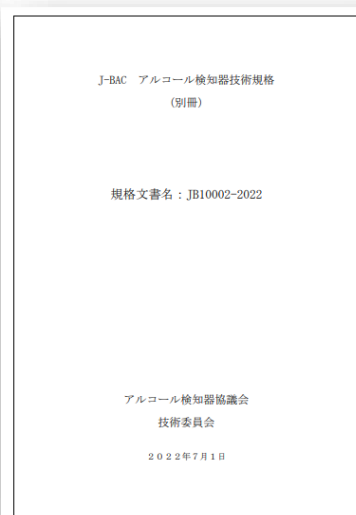


スマートに、クラウド経由で、結果を確認。

<https://lpfo.tokai-denshi.co.jp/ALC-Mobile3>

## 2. アルコール検知器協議会の検定制度

アルコール検知器協議会では、一定の性能基準を満たす機器の認定を行っています。この度当社は技術規格 JB10002-2022 という技術規格の試験に合格し、認定を受けました。



### 3. アルコール検知器協議会の検定制度と義務化対応アルコール検知器

この度 ALC-MobileIIIが認定されたことで、当社がアルコール協議会の認定を受けているアルコール検知器は4機種目となります。

以下の機種はすべて、2023年12月から施行される白ナンバー（安全運転管理者選任事業所）のアルコール検知器義務化、および、緑ナンバーのアルコール検知器義務化で規定されている告示に対応しています。

Just one paper! ひとめでわかる 規格と機器。2023年8月バージョン				
機種×性能要件	白ナンバー (安全運転管理者選任事業所)	緑ナンバー事業所 (バス・タクシー・トラック)		アルコール検知器協議会のアルコール検知器検定制度  本文 JB00002-2022
	国家公安委員会告示 第63号	国土交通省告示 第四百八十四号	国土交通省告示 第四百八十五号	
	道路交通法施行規則第九條10 第6号の規定に基づき、国家公安委員会が定めるアルコール検知器	旅客自動車運送事業者が点呼等において用いるアルコール検知器を定める告示	貨物自動車運送事業者が点呼等において用いるアルコール検知器を定める告示	
ALC-PRO2 	○	○	○	○
ALC-miniIV 	○	○	○	○
ALC-Mobile II 	○	○	○	○
<b>ALC-MobileIII (2023新発売)</b> 	○	○	○	○
デジタコ接続アルコール検知器 	○	○	○	×
ALC-Zero I・II (アルコールインターロック) 	○	○	○	×

(ALC-Mobile II については 2023 年在庫限りで終売)

2023年12月から白ナンバーアルコール検知器義務化が開始となります。安全運転管理者のみなさまにおかれましては、使用するアルコール検知器は、アルコール検知器の告示に対応し、かつアルコール検知器協議会の規格にも適合している機種を使用されることを当社は推奨致しております。

本件に関する問い合わせ先：東海電子株式会社 営業企画部

東京都立川市曙町 2-34-13 オリピック第3ビル 203

E-mail: [kikaku@tokai-denshi.co.jp](mailto:kikaku@tokai-denshi.co.jp)

<http://www.tokai-denshi.co.jp>